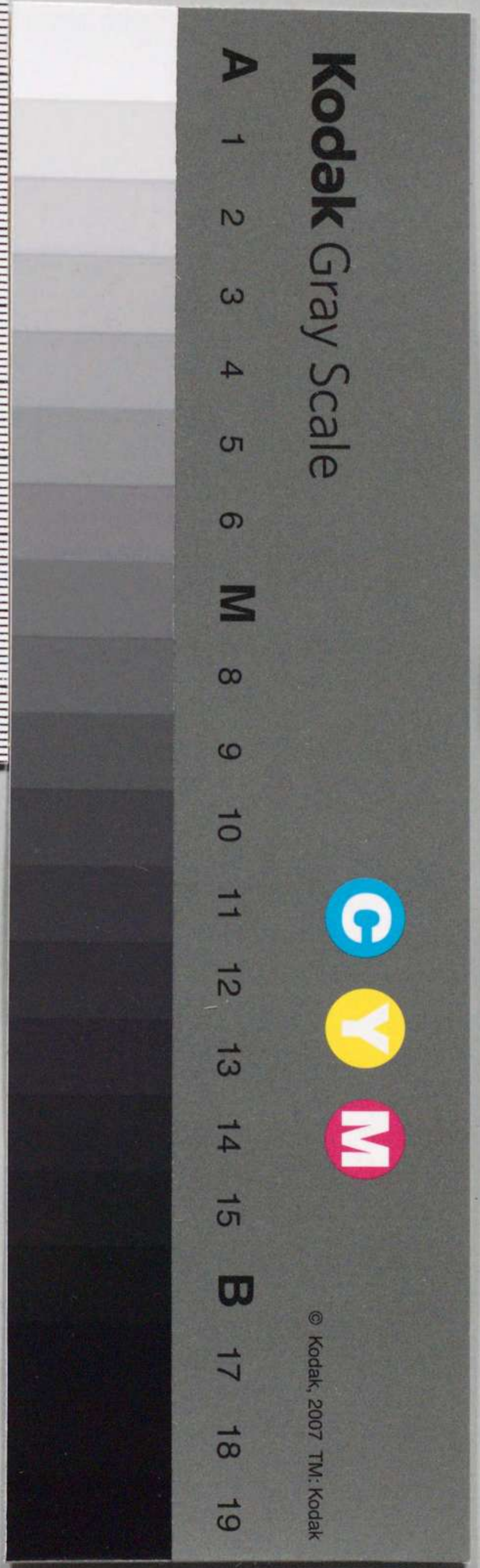


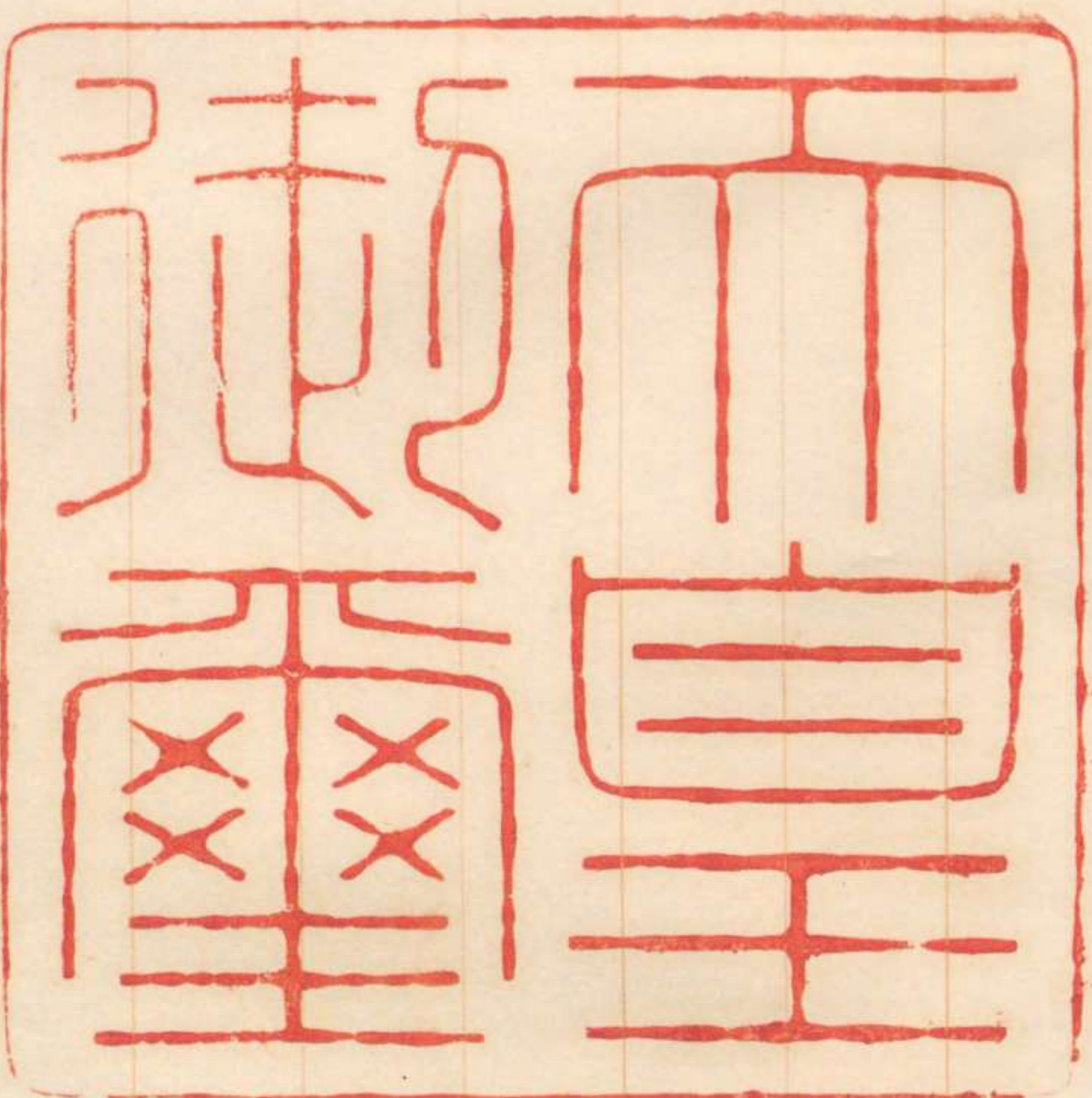
南台月百九十八号

七



朕屯田兵條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十四年十月二十六日

月

日

陸軍大臣男爵児玉源太郎

勅令第百九十八號

屯田兵條例中左ノ通改正ス

第四條第一項中「八箇年」ヲ「五箇年」ニ「十二箇年」ヲ「十五箇年」ニ改メ第三項中「服役期限中満四十歳ニ至リ又ハ」ヲ「現役中」ニ改ム

第五條 屯田兵出身下士ノ服役ニ關シ

テハ總テ屯田兵卒ニ同シ

第六條 屯田兵役ノ年期ハ編入年ノ四月一日ヨリ起算ス

第七條ノ二 屯田後備役下士兵卒ハ聯
隊區司令官ノ管轄ニ屬シ服役及身上
異動其ノ他願届等ハ特ニ定ムルモノ
ノ外陸軍服役條例ニ依ルヘシ
第十一條 明治二十八年ヨリ明治三十
年迄ニ召募シタル屯田兵ハ左ノ區別
ニ依リ服役セシム
一 明治二十八年ニ召募シタル者ハ
同年四月一日ヨリ七箇年間現役
ニ服セシメ滿期後十三箇年間後

備役ニ
一 明治二
募シタル者ハ
ヨリ六箇年間
期後十四箇年間
ム
明治三十年ニ召
募年ノ四月一日
ニ服セシメ滿
備役ニ服セシ

附則

本令ハ明治三十四年十一月一日ヨリ之
ヲ施行ス



第七條ノ二 屯田後備役下士兵卒ハ聯
隊區司令官ノ管轄ニ屬シ服役及身上
異動其ノ他願届等ハ特ニ定ムルモノ
ノ外陸軍服役條例ニ依ルヘシ

第十一條 明 二十八年ヨリ明治三十
年迄ニ召募 タル屯田兵ハ左ノ區別
ニ依リ服役 シム

- 一 明治二 八年ニ召募シタル者ハ
同年ヨリ七箇年間現役
ニ昭 期後十三箇年間後



備役ニ服セシム

- 一 明治二十九年及明治三十年ニ召
募シタル者ハ召募年ノ四月一日
ヨリ六箇年間現役ニ服セシメ満
期後十四箇年間後備役ニ服セシ
ム

附 則

本令ハ明治三十四年十一月一日ヨリ之
ヲ施行ス

